



ま とく れい こう 励徳励行

自ら考え
進んで行動し
学び続ける
『キラリと光る励徳っ子』

第5号
R5.5.12発行
文責 永田 功臣

運動会に向けて始動！！



ゴールデンウィークが明けましたが、天気も良くすがすがしい日が続いており、子どもたちも元気に登校してきています。そんな中、今週から運動会に向けての練習が本格的にスタートしました。子どもたちの元気な返事が聞こえてきます。

また、ソーラン節の音楽が流れてきます。学校に活気があふれ、とてもいい雰囲気での練習が進んでいます。



応援団長が決定したので、意気込みを書いてもらいました。運動会本番の子どもたちの頑張りをぜひ見に来ていただければと思います。

赤団団長になることができ、ほくはともうれしかったです。団長になったので、責任をもってみんなの先頭に立ち大きな声でみんなをまとめられる団長になります。赤団の勝利を目指して、本番まで練習に集中して、みんなと一致団結し、最後まで力いっぱいがんばります。そのために、練習の時でも120%の力を出して取り組みます。最後は、負けても勝っても全力を出して悔いのない運動会にしたいです。

赤団団長 渡邊 敢太

白団団長になったからには、大きな声でみんなを引っ張っていけるようにがんばります。白団優勝に向けて、みんなの120%の力を引き出して、みんなを一つにできるように、分かりやすく細かく指示を出してみんなをまとめます。そして、この小学校最後の運動会で勝って、やり残したことをなくして中学生になります。

白団団長 島田 惇史

「励徳茶」ができあがりました

高島園さんに先日摘んだ茶葉の製茶をお願いしていましたが、10日(水)にできあがりました。45kgの茶葉が約8kgのお茶になりました。ちょうど3・4年生が、製茶の見学に高島園さんに行きましたので、その時に持ち帰りました。

少しずつですが、みんなで分配したいと思います。家に持ち帰りましたら、新茶の味をご堪能ください。



☆はらから☆ ～キラリと光るために～

「考動」という言葉は、「考えて動く」を意味する造語です。児童会のスローガンにも使われていますが、なかなか実行するのは難しいものです。しかし「考動」には「行動しながら考える」とか、「考えながら動く」という意味もあるので、「何のために今、自分は行動しているのか」と日頃から考えることが大切だと思います。

「考えて行動」
ONとOFFをすばやく切りかえ
「キラリと光る」ために
今なにをすべきかを考えて
周りに声かけをして
行動することをがんばりたい

「考えて行動」
六年 島村 竜輝



また、周囲にアドバイスするためには、視野を広くして、冷静に判断する力も必要です。「すばやく切りかえる」とは、そういう意味なのかな。

もっとサイエンス



全校集会で新しくなった「くまもと空港」に行ったという話をしました。飛行機が飛び立つのを見て「あんなに大きなものが、なぜ飛ぶのだろう」と思ったことはありませんか。ジェットエンジンがついているので、横に進むことは想像できますが、上にあがる力はどこから来るのでしょうか。ヒントは、鳥のような翼があること、そしてその翼の形、空気の力です。

簡単に言うと、前に進むスピードと翼の形によって空気の流れを変え、翼の上下にはたらく空気の力の差によって上にあがる力を得ています。F1などのレーシングカーにも前後に翼がついていますが、あれは逆に翼によって下に押し付ける力がはたらいています。

飛行機を作った人たちは、いろいろと工夫しながら空気をうまく使いこなせるようにしてきたんですね。

お願い 茶畑の下草刈りは大変お世話になりました。今度は、5月14日(日)6時からPTA愛校作業を予定しております。運動会前にグラウンド及び周辺を整備しておきたいと思いますので、ご協力をお願いします！！